

# 「みたいな感じ」について

周 瑛英

## 1 はじめに

日常会話において、私達は、自分の気持ちや思い、ある出来事を表すのに、ぴったりの言語表現を常に持っているとは限らない。

- (1) ロボットに関してはプロデューサーがやり始めたらロボットって面白いなって思って。どこまで出来たら人間なのか、と。「人間って何？」みたいな。人間と人間じゃないものの、その境目みたいなもの。この先ロボットってすごく面白いんじゃないかなって思うんです。

(シナリオ 2014 : 8 : 20) <sup>注1</sup>

- (2) 坂本 いまおかさんは文句言う方（監督）も言われる方（シナリオライター）も両方やってるけど。言う方と言われ方と、どっちがいいですか。

いまおか ま、どっちも（笑）。それが仕事って感じ。それが映画を作るってことだと思うから。ハナから全く同じ考えじゃないから、みんな齟齬があるじゃん。それを直していくというか。監督として「こうして」と言ったけど、いざ出来てみると「違うな」とかさ。

坂本 やってはもらったけど違った、みたいな（笑）。

いまおか だけどそういう作業の中でみつかったりするから。スナナリいくと逆に気持ち悪いもん。何か大きな間違いをしてんじゃないかねえか、と。  
(シナリオ 2014 : 8 : 28)

- (3) 荒井 映画では植物園で追いかけてっこかけっこをやっているけれど、あれ原作だと、新宿西口公園から駅、みたいな感じなんだよね。あのあたりももう昔と違うだろうと。東京タワーの外階段なら当時と変わらないからいけるんじゃないかって言ったんだけど、交渉したら何十万かとられるから予算的に無理だって。で、日比谷の野外音楽堂はどうだろうと思ったけれど、全体は

変わっていないけど、椅子とか結構替えちゃっているんで、それもダメだろうと。

田中　　そういう風景や背景に頼ることはできなかったということですね。  
荒井　　そうですね。 (シナリオ 2014 : 10 : 15)

以上のように、「人間って何?」という会話調、「やっちはもらったけど違った」という考え、「新宿西口公園から駅」という引用の形で、「みたいな感じ」、「みたいな」を接続するものは、自分が表現したい意味に最も近く、そして相手にわかりやすく伝えるようとするとき、頻繁に用いられている。これらの表現は「『みたいな』の持つ意味に関連して、躊躇感、ほかし、責任逃げれ、ソフト化<sup>注2</sup>などの効果を狙う表現である」(メイナード 2004)、「みたいな」の間接性(前田 2004)などの分析が一般的である。

しかし、「みたいな感じ」と「みたいな」に関して、意味・機能の相違点についての研究は見られない。「みたいな感じ」が「みたいな」と同じ意味・機能であると考えるなら、「みたいな感じ」が存在する理由がないのではないかという疑問がある。

本研究では、シナリオから用例を取り上げ、先行文脈に着目し、モダリティの観点から分析を行う。以下のように、「みたいな感じ」と「みたいな」を比較ながら、「みたいな感じ」の新たな機能を明らかにする。

- ① 「みたいな」は話題展開という機能で用いられるとき、「みたいな感じ」に置き換えると、話し手が表せる機能が異なる。
- ② 会話調+「みたいな感じ」は、考えや話の内容の一部であり、相手に共感させやすい。
- ③ 不確か、選択、はっきりしない、曖昧な先行文脈には、「みたいな感じ」を接続することで、話し手の迷い、混乱している、「なんとなく」という状態を鮮明に表現にすることによって、相手の共感を求める。

## 2 「みたいな感じ」と「みたいな」の先行研究

### 2.1 「みたい」の基本的な意味

グループ・ジャマシイ (1998) は、「みたい」の基本的な意味について比況、推量、例示であるとして、以下のように述べている。

- ① …みたい〈比況〉

よく似たものを例にあげて、ものごとの状態・性質・形・動作の様子などを表す時に使う。「よう」と同じ。非常によく似ていることを強調する場合には、「まるで/ちょうど...みたい」が使われる。

a N みたいな N

N1=N2 ではない。例えば、「男みたいな人」という場合、その人は男のようにみえるが、実際は男ではない。

b ...みたいだ ([N/V みたいだ])

ものごとの状態・性質・形・動作の様子などについて話し手がどのように感じたかを、わかりやすくよく似たものを例にあげて述べるのに使う。

c ...みたいに ([N/A/V みたいに])

・もう9月も半ばなのに、真夏みたいに暑い。

・A：学校ではあまりあわないね。

B：おいおい、そんな言い方をしたら、僕が授業をさぼってばかりいるみたいに聞こえるじゃないか。(「本当はそうでないのに」という含みがある。)

d... みたいなものだ ([N みたいなものだ]、[V-たみたいなものだ])

「まだ現実にはそうになっていないが、ほとんど確実にそうなる」あるいは「ほとんど同じと言ってよい状態である」という意味を表す。

② ...みたいだ〈推量〉

話し手の推量を表す。「はっきりと断定はできないが、そのように思う」という意味。

話し手が、何かを見たとか、音を聞いた、匂いがかいだなど自分自身の直接経験したことをもとに推論したことを述べる表現。

③ ...みたい〈例示〉([N みたいな N]、[N みたいに])

・東京や大阪みたいな大都会に住みたくない。(例をあげる、「例えば、……」という意味。)

・彼みたいに勝手なことばかりしていると、そのうち誰も相手にしてなくなる。(例示の形をとっているが、「彼は勝手なことばかりしているから、そのうち誰も相手にしなくなる」と同じ考えてよい。)

## 2.2 「みたいな感じ」と「みたいな」に関する研究

前田直子(2004)は、文末表現「みたいな。」の機能について、「みたいな」は一般の名詞の前に現れて、推量・例示・比喩を表すこともあるが、「みたいな発言」、あるいは「みたいなことを感じる・思う」「みたいな感じ」という形で発話

および思考の内容を「みたいな」が直接引用的に受け取る用法であるとしている。この用法では、後ろに来る名詞と述語部分を省略することから、文末「みたいな。」が生じたものであろう。あるいは、話者自身の発話あるいは思考を「(それは) ……みたいなことだ。」という判断の形でまとめ上げる表現から、生じたものであろうと述べている。

「みたいな」の間接性については、「嫌だなー、みたいな感じがする」という形で述べることにより、自分の感情が実は「嫌だなー」ではなく、それに類似した別のものであることを示す点、さらに「嫌だなーと思う」と同様に自分の感情を引用句として表現し、「これは私の思考内容である」と解説的に突き放して述べる点にも現れる。さらに文末の「みたいな。」では、その後ろの発話・思考あるいは判断を示す述語部分が省略されるので、そのことによる間接性もあると説明している。

メイナード(2004)では、「みたいな」が引用表現として機能するとき、それを類似引用と呼び、これらの現象を便宜上〈DQ<sup>注3</sup>+みたいなN〉、〈DQ+みたいな感じ〉、〈DQ+みたいな〉を分類した。また、「みたいな」に関連する比況、例示、推量、婉曲などの意味はそれぞれ独立した範疇ではなく、互いに重複しながら効果を発し、またこれらの効果が混在することを逆に利用して、独特のほかしや躊躇、ソフト化などの指標として機能するとも述べている。

#### ① 〈DQ+みたいなN〉

話し手の気持を具体的な場で会話体で表現したらこんな風になる、と類似引用<sup>注4</sup>したものである。自分の主張することを発表しているようなイメージ、ざっくばらんな表現に、話し手の内面を見る感じがする。このような会話導入ならではの効果とともに、あくまで「みたいな」で繋げる類似引用を用いることで、責任逃れも含めて、そのほかしの効果を狙ったものである。

#### ② 〈DQ+みたいな感じ〉

話し手の気持を、あたかもインタビューで話題となる場で、自分の思いを会話調で表現することにより、本音をあからさまにすることになるが、すぐ「みたいな」と「感じ」というほかし表現でまとめる。親しく会話する主体と、それを調整する主体が同時に存在し、相手もその二人の主体に答えるかたちで二重のインターアクションが実現する。

また、誰か他の人の気持ちを会話表現で、話し手が描写する人物がきつと言うであろうと思う発話を想像して模倣したもので、描写される人物の態度や気持ち、人柄などがより鮮明に表現できる。そのような会話表現を使って

臨場感を高め、ドラマチックな話し方を混用する言語主体を理解するのも役立つ。しかも類似引用を使うことで、話し手は表現との間に距離を置き、ぼかしやソフト化の効果をも狙っている。

そして、話の状況説明に利用される場合では、ソフト化を狙った技法であり、思いを会話で表現するには、描写より、そのような状況を呼び起こす表現の方が、臨場感あふれる効果を生み出す。

### ③ 〈DQ みたいな〉

もっとも引用色の濃い表現である。自分の気持ちをあまりにはっきり暴露しすぎた感がなきにしもあらず、という態度を伝えるために「みたいな」を使用する。また、自分の気持ちを強く出すことに、相手からの抵抗があるかもしれない、という配慮も込めてソフト化を狙っている面もあるだろう。

自分の気持ちを描写して説明するより、会話表現で伝えるほうが、生き生きした会話になるからだろう。このような口調が選ばれることで、確かにそれなりの話し手の性格、感情、態度などが間接的にはあるがかえって鮮明に伝えられる。

また、佐竹（1997）によって、発するような状況であったことの解説でもあると指摘されている。「みたいな」で引用部分を括ることで、自分の気持ちをあくまで距離を置いて客観的に見つめている印象を与える。自分の気持ちを伝えているのに、あたかも他人による推量であるかのような表現を借りたディスコースを創造しているのである。

そして、自分の意見が相手に受け入れられないかもしれないという配慮から、特に好まれない意見を述べる時に類似引用が用いられる。インターネット上のBBSはかなり率直に意見交換がなされる場であるが、躊躇感を伝えることでソフト化効果を狙ったものが多いと分析している。

## 2.3 先行研究の問題点

グループ・シャマシイ（1998）は、「みたい」の基本用法に基づくので、日常会話において、頻繁に用いられる「みたい」の先行文脈が会話調に表現される例文についての説明、および「みたいな感じ」についての分析は述べられていない。

前田（2004）の挙げた、「嫌だなー、みたいな感じがする」という形は、自分の感情が実は「嫌だなー」ではなく、それに類似した別のものであり、文末の「みたい」につて、発話・思考あるいは判断を示す述語部分が省略されているという点に疑問がある。そして、「嫌だなー、みたいな感じ」と「嫌だなー、みたいな」についての意味と機能が同じであると考えるのが難しく、詳しく検討する必要がある。

メイナード (2004) では、「みたい」の先行文脈が会話調で表現することに注目し、〈DQ+みたいなN〉、〈DQ+みたいな感じ〉、〈DQ+みたいな〉と分類した。「みたいな感じ」と「みたいな」は距離を置き、ほかしやソフト化を狙っていることが確かであるが、「みたいな感じ」は臨場感を生み出し、「みたいな」は自分の気持ちを抑えるということに不明な点がある。また、「みたいな感じ」と「みたいな」の相違について詳しく分析する必要がある。

本研究では、「みたいな感じ」の先行文脈に着目し、①基本的な意味 (例示) ②会話調③選択、不確か、はっきりしていない曖昧なものに分類した。次節で、シナリオから用例を取り上げ、分析を行い、「みたいな感じ」と「みたいな」の相違を明らかにした上で、「みたいな感じ」の新たな機能を明らかにしていく。

### 3 本論

「会話」というのは、ことばを、話し手だけのものだけでなく、その場にいる聞き手や傍観者との人間関係、顔の表情、ゼスチュア、近接距離など、非言語行動も会話のなかで重要な役割を果たしている (『日本大百科全書』)。日常会話であれ、雑談、インタビューであれ、会話は、相手が理解しやすい説明にしたがって、相手が共感できると期待していると考えられる。

本節では、シナリオの雑談、インタビューなどから用例を取り上げ、「みたいな感じ」と「みたいな」の先行文脈を分析し、話し手が最も相手に伝えたいものを明らかにする。

#### 3.1 基本的な意味 (例示)

- (4) そういう人がいますよ。一緒に仕事したプロデューサーさんが「僕シナリオ書いたんですよ。200枚くらい書いてるんですけど、まだ話の山場に行きつかないんですよ」って。聞いたら、玄関あけて靴履いて、靴べら使って、みたいな (笑)。「そこはカットしなくちゃダメでしょ、膨大になっていくから」って言ったんだけど。この人、脚本の才能ないなと思った。まだプロデューサーやってますけどね (笑)。作品的に必要なところだけでいいんですから。 (シナリオ 2014 : 8 : 18)
- (5) 名前が一緒ということで話を作れるなって思ったんですけど、結局、話はそっちに行かなくて、三人の話になってしまった。恋愛の話にするつもりが全くなかったんです。私はもっと大きな感じで、家族を含めた『Q10』みたいな感じにするつもりだったのが、小さくなってしまって。それで、「のぶこ」のエピソードが使えなかったの。すみません。

(シナリオ 2014 : 8 : 19)

- (6) ——面白いセリフがたくさんあったんですが、花沢さんの「赤い真珠が攻めてくる」は、いかにもいいそうなセリフで。

沖田 (笑) 最初は籐の花が咲いてて、「紫が降りってくる」みたいな感じで書いてたんですけど、スタッフから「監督、この時期にとうはないですよって」って言われて。それで山の人に聞いて、ナカカマダがあると。花沢さんはやたら比喻表現を使いたくなる人、みたいな感じで書いていった。  
(シナリオ 2014 : 12 : 126)

以上のように、「みたいな感じ」と「みたいな」の基本的意味の用例を取り上げた。(4)は、「聞いたら、玄関あけて靴履いて、靴べら使って」という具体的な動作を取り上げ、「みたいな」を接続して、これらの動作について話し続けるのではなく、話し手が最も表したいのは、「この人、脚本の才能がないな」ということであり、それを展開するための前提提示<sup>註5</sup>として取り上げたと考えられる。

- (4)- 1 「そこはカットしなくちゃダメでしょ、膨大になっていくから」って言ったんだけど。この人、脚本の才能がないなと思った。
- (4)- 2 聞いたら、玄関あけて靴履いて、靴べら使って、「そこはカットしなくちゃダメでしょ、膨大になっていくから」って言ったんだけど。この人、脚本の才能がないなと思った。
- (4)- 3 聞いたら、玄関あけて靴履いて、靴べら使って、みたいな感じ。「そこはカットしなくちゃダメでしょ、膨大になっていくから」って言ったんだけど。この人、脚本の才能がないなと思った。

(4)- 1 は、具体的な動作を除いた形である。話し手は、話しかけられ、すぐ返事したが、「この人、脚本の才能がないな」という考え、「なぜ突然こういう考えがあるの?」と疑問が生じると感じられる。また、(4)- 2 のように、「みたいな」を除くと、話し手が最も強調したい「この人、脚本の才能がないな」という考えを強調できなくなると考えられる。そして、具体的な動作を取り上げるのは、不自然であると感じられる。(4)- 3 については、話し手に対して、自分の動作に「みたいな感じ」と表現するのは不自然になる。

したがって、「一緒に仕事したプロデューサーさん」の発話後、話し手がすぐ返事をせず、「玄関あけて、靴履いて、靴べら使って」という動作をしてから、返事したことは、話し手が時間を空けて、考えてから、返事したということであ

ると理解できる。つまり、「この人、脚本の才能がないな」という考えは、話し手が真剣に考えた上で、できたものであると考えられる。

(5)-1 私はもっと大きな感じで、家族を含めた『Q10』みたいにするつもりだったのが、小さくなってしまって。

(6)-1 (笑) 最初は籐の花が咲いてて、「紫が降りってくる」みたいに書いてたんですけど、スタッフから「監督、この時期にとうはないですよって」って言われて。それで山の人に聞いて、ナナカマドがあると。花沢さんはやたら比喩表現を使いたくなる人、みたいに書いていった。

(5)と(6)の「感じ」を除き、「みたい」の例示表現の用例にした。(5)-1、(6)-1は例示の形を取っているが、「家族を含めた『Q10』」、「紫が降りってくる」、「花沢さんはやたら比喩表現を使いたくなる人」と「同じような考え」と解釈できる(グループ・ジャマシイ 1988)。話し手の考えははっきりしていると考えられる。また、話し手の思い通りにならなくて、非常に残念の気持ちを感じられる。

(5)と(6)では、話し手のはっきりしている考えに着目するのではなく、「感じ」という「感覚、気持ち、印象や感想、雰囲気」という主観的なものが中心になっている。「感じ」なので、多少違ってくることが一般的であり、話し手の思い通りにならなくて、残念な気持ちを抑える意識を感じられる。

また、(3)の「映画では植物園で追いかけてこかけてをやっているけれど、あれ原作だと、新宿西口公園から駅、みたいな感じなんだよね。」は、「みたいな感じ」を通じて「風景や背景に頼ることはできなかった」の一例を取り上げる形にし、第三者の立場から客観的な叙述であったが、映画では事情により、原作のままできなかったという残念な気持ちを軽減していることが考えられる。

### 3.2 会話調

話し手は、ある出来事について相手に叙述するとき、「自分の発言が正しいかどうか」、「他人が理解できるかどうか」、「できれば共感してほしい」と考えながら、話していると考えられる。

(11) 荒井 …… (略) みなさんにいい部分を奉仕してきちゃったなど。これ一番いいときの荒井晴彦じゃないや、って思った。今回のは好きな小説を、シナリオのかたちにしておこうみたいな感じでやってたんで、自分で作った部分はないですね。最後のト書きだけオリジナル。あ



とヴァイオリン。あと大森の焼け跡を見て、海って焼けないのね、ってセリフを、焼けないに決まってるだろうと思いつつ足したり(笑)。ただ動かしてるのが勿体ないなと思って現場でセリフをだいぶ足した。(シナリオ 2015 : 9 : 16)

(11)は、話し手がシナリオを作るときの話である。小説からシナリオを作ることについて、自分の考えなので、「今回は好きな小説を、シナリオのかたちにしておくと考えた」と表現するのは一般的であるが、会話調+「みたいな感じ」の形を用いている。それに対して、話し手は、「今回は好きな小説を、シナリオのかたちにしておこう」という決心を声、顔の表情、ゼスチュアなどの会話調を通して、臨場感を相手に伝えようと考えられる。さらに、「みたいな感じ」を用いることを通して、相手に共感してもらおう意識が強くなり、相手に分かりやすく伝える表現になっていることが感じられる。

また、自分の考えにもかかわらず、「みたいな感じ」という言い方を用いることについて、(3)と同様に、話し手は、今回のシナリオを作るとき、いろんな考えがあった。しかし、今回のシナリオにおいて最も重要な点を相手に理解しやすくまとめると、「今回は好きな小説を、シナリオのかたちにしておこう」ということになるのである。

(12) ——ということは、『そのみ〜』がヒットしたので急遽動き出した企画ではないですね？

高田 そうです。前の年に監督から軽く声をかけていただいて。「今、やろうと思ってるのがあるんですけど」みたいな感じで。その後、年が明けて2014年になってから星野さんから正式に依頼がきました。

(シナリオ 2015 : 7 : 4)

(12)は、「監督から軽く声をかけていただいて」ということがあり、話の内容について詳しく話す必要がないと考え、「企画」において最も重要なものは「今、やろうと思ってるのがあるんですけど」であるということを取り上げ、「みたいな感じ」を接続して、話の内容のまとめであることが見てとれる。

また、話し手は、監督から声をかけるときの言い方を真似する会話調の形を用いることで、自然な会話の流れを作り、さらに「みたいな感じ」によって、あまり自分の主張を強くしないように意識していると考えられる。「みたいな感じ」は、自然な会話の流れを目指し、臨場感を高めて、相手に共感させる機能がある

と言えるのである。

### 3.3 曖昧な先行文脈について

日常会話において、はっきりすること、近い意味のものをまとめるだけではなく、不確か、はっきりしていないものを表現する場合も頻繁に見られる。

- (7) —今回の作品が成立するのに5年掛かったわけですが、5年というと、すぐにこの企画が始まったんですね。

井口 そうですね。

—その間、ほかにも企画はあったんですか。

井口 あったようななかったような、みたいな感じです。あんまり現実的な話になってなかったですね。この『ニシノユキヒコの恋と冒険』が、毎年、「今年はやれるかも!」みたいになってたんで(笑)。で、「できない!」となる。でも企画は終わらない、みたいな。

—シナリオは何稿ぐらい書かれたんですか。

井口 長い間に何回か書きました。(シナリオ 2014 : 3 : 5)

- (8) …… (略) じゃあどうするんだってことになって。「だからここで作るんですよ、一から」と言われ、私、ちょっとコケそうになったんですけどね(笑)。物語の消費の速度も速いわけです。みんなみちゃったらおわっちゃうでしょう? そうすると古いの出してきて新しくしようか、みたいな感じになっちゃう。今、物語がほとんどない状況なんですよ。そういうふうにと考えたらその社長さんの言う通りだと思って。一から作るしかないんですよ。(略) …… (シナリオ 2014 : 8 : 12)

- (9) 私が書いているシナリオって、みなさんもそうかもしれないんですけど、ある種、「こういうライスタイル、こういう価値観っていうのはどうですか? みたいに提示するものであってもいいのかなって思うんですよ。「どう? これいいでしょ?」みたいに私は多分そういう感じで書いているんですよ。「こういう近所さんどう?」どか「こういう人間関係どうですか?」って、ちょっとカタログみたいな感じですね。もともとトレンドドラマってカタログなんですよ、「こんな恋愛おしやれでしょ?」みたいな。それと同じ感じです。(シナリオ 2014 : 8 : 16)

- (10) 谷岡 主演は決まっていたんですか。

柏原 主演だけは決まった。哀川翔さん。

谷岡 じゃあ哀川翔ということで書いた。

ハセバ そうですね。あと群像劇っていうか、オールスターキャストみたいな感じっていうのもきまっていたんで。設定のキャラクターが割とフラットだったので、誰を主演にしてもいいような感じで。

谷岡 東映ビデオの人から25周年で東映Vシネマオールスターみたいなことをやるって聞いたんだけど、オールスターにはなっていないですね。(シナリオ2014:11:5)

以上のように、「みたいな感じ」の先行文脈は、「あったようななかったよう」、「みんなみちゃったらおわっちゃうでしょう？そうすると古いの出してきて新しくしようか」、「『こういう近所さんどう？』どか『こういう人間関係どうですか？』」、「群像劇っていうか、オールスターキャスト」という不確か、選択、はっきりしない曖昧なものとなっている。

(7)は、「みたいな感じ」を通して、企画がちゃんと立っていないということ軽く言い出し、「でも、企画は終わらない」という非常に残念な気持ちを鮮明に表している。これを、「みたいな」に置き換えると、「企画は終わらない」原因は企画がちゃんと立っていないことを表していることになり、残念な結果になるのは予想内であることになり、「でも」の存在が不自然になってしまう。

また、(8)は、「みんなみちゃったらおわっちゃうでしょう？そうすると古いの出してきて新しくしようか」という疑問の形で、「こういう風な感じがする」という話し手のはっきりしない態度を示していると解釈できる。「みたいな」に置き換えると、話し手のはっきりした考えになってしまうので、話し手が混乱している状況を表す意図とは異なるといえる。

そして、「カタログみたいな感じ」という不確かなでも曖昧でもなく、はっきりしない疑問形でもないものを、「みたいな」に変換するとどうなるだろうか。

(9)-1 「『こういう近所さんどう？』どか『こういう人間関係どうですか？』って、ちょっとカタログみたいなですね。

(9)の「『こういう近所さんどう？』」、「『こういう人間関係どうですか？』」は、感覚的にみると、カタログと似ていることを表しているが、(9)-1は、カタログのよさを感じではなく、カタログそのものと同じようになったと解釈できる。

(10)は、「群像劇」か、「オールスターキャスト」かどちらかに、断定できない、「どっちでもない」、しかし「一応……感じがする」、「なんとなく……こういう感じがする」とはっきりしないものとして解釈できる。「みたいな」に置き換えると、

話し手の迷いやはっきりしていない気持ちがなくなり、完全に「オールスターキャスト」であると話し手が思っていることになってしまう。

以上のように、不確か、選択、はっきりしない、曖昧な先行文脈には、「みたいな感じ」を接続することで、話し手の迷い、混乱している状態、「なんとなく」という状態を鮮明に表すことが可能となる。そして、「みたいな」に変換すると、話し手が表現したい意味が異なってしまい、不自然な展開になる。また、自分の考え、感じなどに対して、最もふさわしい表現が思いつかないことは頻繁に生じる。それで、自分の考え、感じを選択の形にしたり、選択の形から最も言い表しやすいものにまとめたり、曖昧な表現にするのは、相手が理解しやすくなるためであると考えられる。つまり、相手に共感を求める表現なのである。

### 3.4 まとめ

本節では、「みたいな感じ」の新たな機能を明らかにするため、「みたいな」と比較しながら、論じた。

「みたいな感じ」は、「みたいな」よりも、自然な会話の流れを作るため、話し手の自己主張を抑える意識が強く感じられることが明らかになった。また、「みたいな感じ」先行文脈が「不確か、はっきりしていない」となっている表現も、会話調＋「みたいな感じ」という表現も、相手に臨場感を感じさせ、相手に分かりやすく伝え、相手に共感を求めるという意識を強く示すことが新たな機能であることを論じた。

## 4 おわりに

本研究では、「みたいな感じ」と「みたいな」はそれぞれな特有な意味・機能を持ち、置き換えることが基本的に不可能であることを明らかにした。そして、会話調＋「みたいな感じ」については、メイナード（2004）の臨場感という説明よりも、相手に理解しやすく伝え、そして相手に共感を求めるという意識強く見られることを明らかにした。

「みたいな感じ」と「みたいな」の相違点を明らかにするため、先行文脈が①基本的な意味（例示）②会話調③選択、不確か、はっきりしていない曖昧なものと同分類したが、用例が少ないため、もっと用例を取り上げる必要がある。

また、「みたいな」の前提提示については、周（2015）における「ばい」の前提提示という概念をそのまま用いたが、さらに詳しく分析する必要がある。

そして、「みたいな感じ」に、前提提示という機能があるのかどうかについて、あるいは「みたいな」が、共感という機能を持っているのかどうかについて、深

く検討する必要があると思われる。それらの問題について、今後の課題として分析を行いたい。

## 注 記

- 注1 本研究では、『シナリオ 8月』2014年の20ページを（シナリオ2014：8：20）の形にした。
- 注2 佐竹（1995）は、「若者たちの不安、恐れに対する方策が、断定回避であったり、ぼかし表現であったり、半クエスションの使用であったりする。いずれも表現を和らげるものであった。これらの表現法を、和らげるという意味である。」
- 注3 メイナード（2004）は、「DQとは、話し手の発想・発話態度を直接伝えるモダリティ表現が共起し、話しかける姿勢を持つ会話表現（direct quotation）を指す。」
- 注4 メイナード（2004）は、「類似引用は、根本的には他の会話導入文と同じように、引用内容を提示する話し手と、引用内容についてコメントする言語の主体が、同一人物である場合もそうでない場合も含めて、それぞれの声を表現するストラテジーである。」
- 注5 周（2015）は、「一番重要な部分でないことを示す働きを持っており、純粹に回避するのではなく、話のきっかけを示すような用法である。」

## 参考文献

- 国際交流基金（1993）『教師用日本語教育ハンドブック④文法Ⅱ（改訂版）』凡人社
- 佐竹秀雄（1995）「若者言葉のレトリック」『日本語学』Vol.14、11月号
- 周 瑛英（2015）「助動詞の『まい』の意味・用法—モダリティの視点から」『日本文学論集 39号』大東文化大学大学院文学研究科日本文学専攻
- 日本大百科全書（ニッポニカ）、JapanKnowledge. <http://japanknowledge.com>
- 前田直子（2004）「文末表現『みたいな。』の機能」『言語』Vol33、NO10 和泉書院
- 泉子・K・メイナード（2004）『談話言語学日本語のディスコースを創造する構成・レトリック・ストラテジーの研究』くろしお出版

## 用例出典

- シナリオ作家協会 (2014)「映画『ニシノユキヒコの恋と冒険』脚本・監督:井口奈己」『シナリオ』3月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2014)「誌上講座:木皿泉 物語は誰のものか」『シナリオ』8月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2014)「『つぐない〜新宿ゴールデン街の女』『こっぴみじん』合同座談会」『シナリオ』8月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2014)「映画『海を感じる時』対談:荒井晴彦×田中晶子」『シナリオ』10月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2014)「『滝を見にいく』脚本・監督インタビュー:沖田修一」『シナリオ』12月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2015)「『きみはいい子』脚本家インタビュー:高田 寛」『シナリオ』7月号、シナリオ作家協会
- シナリオ作家協会 (2015)「鼎談『この国の空』をめぐって:斎藤久志×稲川方人×荒井晴彦」『シナリオ』9月号、シナリオ作家協会